平成4年(1992年)6月1日　第510号

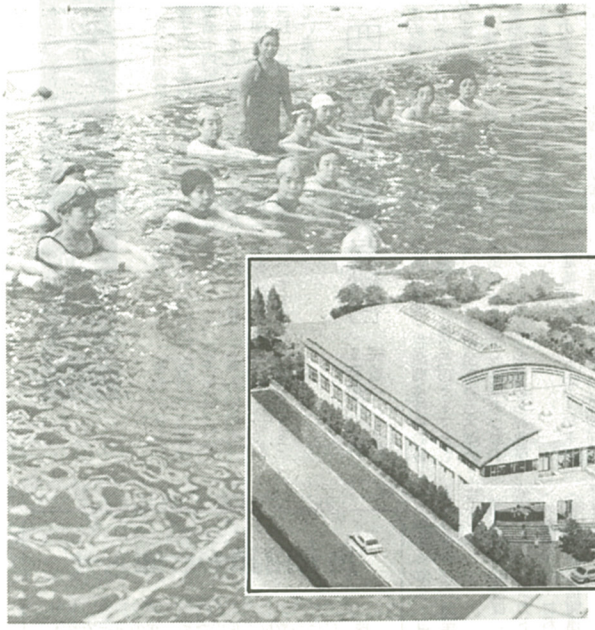
世帯と人口
(平成4年5月1日)
世　帯　36,914　(+417)
人　口　108,833人　(+438)
男 56,088人　女 52,745人

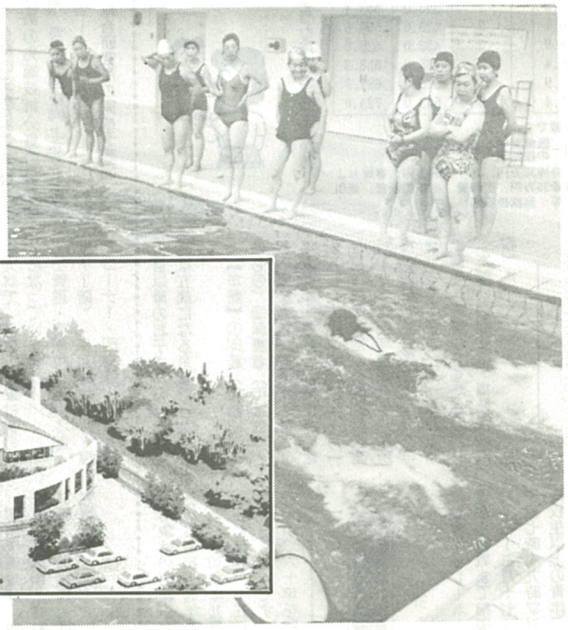
広報えびな

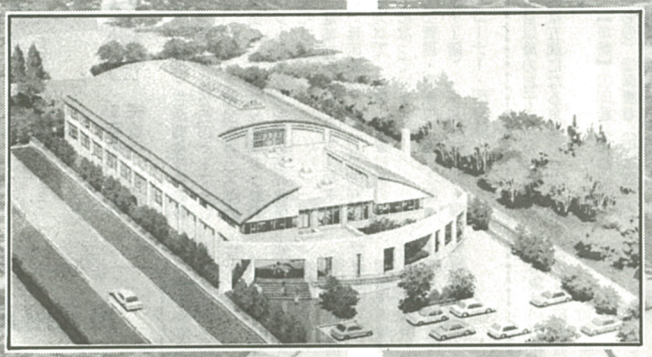
編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243－04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31・2111

ごみの焼却余熱を利用

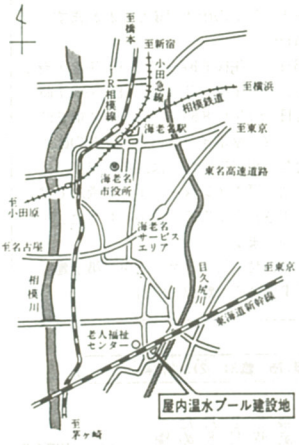
施設組合が温水プールを建設







●屋内温水プールの完成予想図。上の写真のように1年を通じて水泳や健康づくりができます



屋内温水プール建設地

健康ルームも設置

海老名、座間、綾瀬の三市で構成する高座清掃施設組合では、本郷にある同組合敷地内に屋内温水プールを建設します。

このプールは組合が処理しているごみの焼却余熱を利用したもので、一般用、子供・幼児用プール、流れるプールが設置されるほか、健康器具を備えた健康ルーム、畳敷きの休養室などもあります。

屋内温水プールは、高座清掃施設組合敷地の北東部に位置する目久尻川沿いの約六千七百平方㍍の敷地に建設されます。

建物は鉄筋コンクリート一部鉄骨造り地上二階建てで、延床面積は約三千平方㍍、建設費は約十五億円、今月中に着工し、平成五年三月に完成の予定です。

一階には、六コース付き二十五㍍の一般プール、水深が〇・三㍍と〇・七㍍に区分された子供・幼児用プールのほかに、県内の公共施設では初の流れるプールが導入されます。

この流れるプールは幅四㍍、長さ二十㍍、水深一㍍、上下二槽の回流式で、水は一定方向に流れます。このプールは水泳選手の体力強化や美容・健康増進に開発されたもので、全国で約二十施設しかありません。

一階には、ほかに男女各二百人が使用できる更衣室、シャワー室、利用者が暖をとるための採暖室、浴室・サウナ室などがあります。

また、二階には各種健康器具を備えた健康ルーム、和室三十畳の休養室、会議室などが設けられていますので、〝水中〟以外でも体力づくりに励むことができるとともに、憩いのひとときを過ごすことができます。

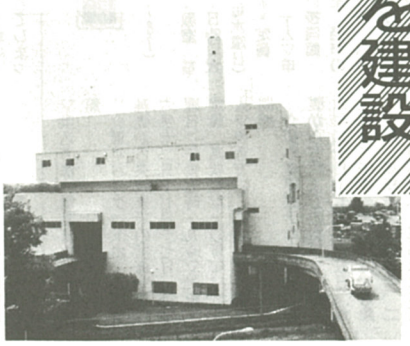
なお、利用方法などについては、決まり次第広報えびなでお知らせいたします。

日量290㌧のごみ処理

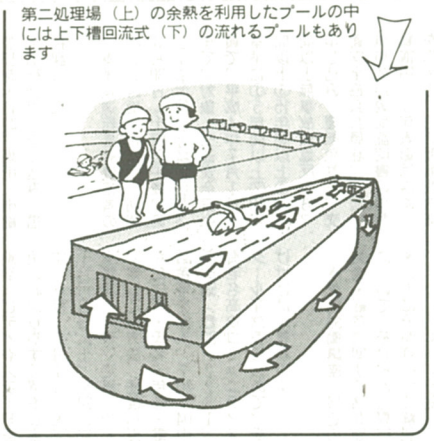
高座清掃施設組合は海老名、座間、綾瀬の三市が、ごみやし尿を衛生的に処理するために、昭和三十八年に本郷一番地に設立しました。増加する三市のごみ処理に対応するため五十二年に第一処理場(120㌧炉)、五十九年には第二処理場(150㌧炉)を完成させ、さらに今年三月には第二処理場に増設していた二百㌧炉が完成、日量四百七十㌧のごみ焼却能力を持つ施設になっています。

現在、三市からは燃えるごみだけでも一日平均二百八十㌧から二百九十㌧の搬入があります。これまでも、こうしたごみを焼却処理した際の余熱を、近くの老人福祉センター(本郷荘)への給湯や、地元園芸組合のハウスの暖房に利用してきました。

以前から要望の多かった屋内温水プールは、増設した第二処理場の余熱利用によって実現の運びとなりました。



第二処理場（上）の余熱を利用したプールの中には上下槽回流式（下）の流れるプールもあります



海老名に県の"頭脳センター"

産業技術総合研究所(仮称)の建設始まる

神奈川県は、世界でも有数の"頭脳センター"をめざしていますが、その中核ともなる「産業技術総合研究所(仮称)」が海老名市内に建設されることになりました。この研究所は、技術の高度化、複合化に対応するため、四つの県立工業系試験研究機関を統合するもので、国道二四六号線沿いの下今泉(敷地約三ヘクタール)に、平成六年度完成をめざし、すでに造成工事が始まっています。

四つの県立機関を統合　6年度完成へ

この総合研究所に整備・統合されるのは、海老名市杉久保にある家具指導センターをはじめ、工業試験所(横浜市金沢区)、工芸指導所(小田原市本町)、繊維工業指導所(愛川町半原)の四つの県立機関です。

新研究所は、産業技術の発展と、企業の生産活動を支援するための先端技術分野の研究開発、県民生活を向上させるための社会開発・生活関連技術の研究開発などを研究のテーマとしています。また産業界と大学の連携による産学公共同のプロジェクト研究なども進められる予定です。

建築面積は約九千三百平方メートル、延床面積は約三万二千五百平方メートルで、建物の概要は次のようになっています。

①管理・情報棟(地上3階・地下1階)　多目的ホール・展示コーナー・図書館・レストラン・情報検索室・コンピューター室・テレビ会議室・技術相談室など。

②研究・実験棟(地上5階、地下1階)　メカトロニクス系・物理電子系・材料系・化学系・社会開発生活関連系の各実験室ほか。

③試作実験棟(地上2階)　高度加工試作・材料評価・繊維試作・木質試作・成形加工の各実験室など。

対象は、昭和十六年九月十六日から昭和十七年九月十五日まで、昭和六年九月十六日から昭和七年九月十五日までの間に結婚された方です。なお結婚後五十年、六十年を過ぎてしまった方で、まだ記念品を受けていない方もお申し出ください。

※問い合わせは、高齢者福祉課(内662)まで。

厚木インターチェンジ

出入閉鎖のお知らせ

東名高速道厚木～大井松田間の拡幅(6車線)に伴う橋梁工事のため、次の日程で厚木インターチェンジの出入閉鎖が行われます。

▽閉鎖日時
6月13日(土)午後6時～14日(日)午前7時
7月4日(土)午後6時～5日(日)午前7時
7月11日(土)午後8時～12日(日)午前6時

▽閉鎖内容　厚木インターチェンジの出入閉鎖。ただし東京方面からは出られます

▽その他　厚木インターチェンジ周辺では混雑が予想されますので、余裕をもったご利用をお願いします。

▽問い合わせ　日本道路公団東京第1建設局厚木工事事務所(☎23・8721)

情報コーナー

◆甲種防火管理者になるための講習会　▽日時　7月8日(水)、9日(木)の2日間、午前8時半～午後5時▽会場　市役所4階朝会議室▽内容　消防関係法令・火災予防・防火管理・地震対策・消火訓練など▽定員　100人(定員になりしだい締切り)▽費用　2千600円(テキスト代)▽受付け　6月22日(月)～26日(金)の5日間、午前8時半～午後5時▽必要書類　写真3枚(縦4㌢×横3㌢、ネガ焼き付けしたもの、スピード写真は不可)と印鑑(自動印は不可)を持参▽受付場所・問い合わせ　市消防本部防災課(☎31・0355)。

◆身体障害者巡回更生相談　手足の不自由な方を対象に身体障害者手帳の交付や補装具の要否診断などについて医師、ケースワーカーが指導、助言を行います▽日時　7月10日(金)午前10時～11時▽場所　市総合福祉会館▽申し込み　福祉課(内642)。

◆優良運転者有資格者の申し込み受け付け　期間　6月30日(土曜の午後、第2・4土曜日と日曜日除く)まで▽対象　交通安全協会員で、平成4年7月1日を基準に①5年間以上②10年間以上③15年間以上④20年間以上無事故無違反の方▽申し込み　運転免許証、交通安全協会員証、印鑑、無事故無違反証明書の手数料700円(5年表彰は除く)を添えて、生活環境課内交通安全協会事務局(内546)まで。

◆父親教室　▽日時　6月20日(土)午前9時～9時半受け付けで対象　初めて父親となる方▽内容　育児・赤ちゃんのおふろ・妊娠・出産・産後における夫の役割▽申し込み・問い合わせ　予防保健課(☎35・7888)。

◆教科書法定展示会　平成5年度使用の教科書展示会が次のとおり行われます▽期日　7月1日(水)～10日(金)・土曜日の休校と日曜日を除く午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)▽場所　海老名市教育センター3階研修室(上郷474－4、☎33・7777)。

◆教科書法定展示会　平成5年度使用の教科書展示会が次のとおり行われます▽期日　7月1日(水)～10日(金)・土曜日の休校と日曜日を除く午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)▽場所　海老名市教育センター3階研修室(上郷474－4、☎33・7777)。

◆県立海老名高校コミュニティスクール　中高年の健康科学講座。今回のテーマは「人体の神秘と分子栄養学」ビデオやスライドを使いわかりやすく解説します▽日程　7月4日(土)～11月21日(土)全24回▽受講料　無料▽定員　40人▽申し込み方法　往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を記入、〒243－04中新田389(☎32・2223)。

海老名高校コミュニティスクール運営委員会あて。受け付けは先着順です。

◆夏期労働講座　最近の労働・経済に関する諸問題について、それぞれの専門家の方に分かりやすく解説

(3ページ上段へ)

児童手当(特例給付)現況届をお忘れなく

平成四年五月現在、児童手当(特例給付)を受給されている方は、市役所から現況届の用紙を五月下旬に郵送しましたので六月中に印鑑を持って福祉課まで提出(郵送は不可)してください。現況届で受給資格の審査をします。提出されないと、支給条件を備えていても、六月以降の児童手当は受けられなくなりますので、必ず提出してください。

また、児童手当を受けている資格があるのに、まだ申請されていない方、昨年度、所得(平成2年中)が多いため支給停止されている方で、所得(平成3年中)が減り資格が生じた方は新規に申請してください。

【資格】◇お子さん一人の場合＝平成三年一月二日以降に生まれたお子さんをお持ちの方◇お子さん二人以上の場合＝二人目以降が五歳未満(昭和62年7月1日以降まれ)のお子さんをお持ちの方。

ただし、別表のような所得の限度額があり、二人目以降のお子さんの受給対象月は五歳になる月までとなります。

【申請】①印鑑(自動印以外のもの)②保護者(申請者)名義の預金通帳(郵便局以外)③平成四年一月二日以降に当市に転入した方は、平成四年一月一日現在の住所地の市区町村長発行の「平成四年度児童手当用所得証明書」をお持ちになって申請してください。公務員の方は勤務先へ申請してください。

※問い合わせは、福祉課(内457)へ。

平成4年度所得制限限度額表

児童手当(国民年金加入者・未加入者)

扶養親族等の数	所得額	収入額
人	万円	万円
0	147.6	234.4
1	177.6	277.3
2	207.6	320.1
3	237.6	358.9
4	267.6	396.4
5	297.6	433.9
6	327.6	471.4

特例給付(厚生年金加入者のみ)

扶養親族等の数	所得額	収入額
人	万円	万円
0	363.0	515.6
1	393.0	553.1
2	423.0	590.6
3	453.0	625.0
4	483.0	658.3
5	513.0	691.7
6	543.0	725.0

※収入額は、目安となる額です。
平成3年中の総所得金額＝80,000円－医療費等の控除額＜所得額
※控除額　普障27万円、特障35万円、老年者50万円、寡婦および寡夫27万円、特別の寡婦35万円、医療費　当該控除額、雑損50万円、小規模企業共済等　当該控除額

長寿ご夫妻に記念品

県と市では、結婚五十年または六十年を迎える長寿ご夫婦に記念品を贈呈します。該当する方は、六月三十日までに地区民生委員にお申し込みください。

県立青少年会館

(31・9787)

☆青年バレーボール教室　基礎から実戦まで指導▽日時　六月十日～三月十七日(毎水曜日)午後七時～九時▽対象・定員　高校生以上の青年、二十人▽申込方法　電話または直接同館

☆青年ソフトボール教室　基礎から実戦までの指導▽日時　六月十二日～七月十七日(毎金曜日)午後七時～九時▽対象・定員　高校生以上の青年、二十人▽申込方法　電話または直接同館

☆初心者硬式テニス教室　基礎から実戦までの指導▽日時　六月二十日～七月二十五日(毎土曜日)午後二時～三時▽対象・定員　高校生以上の青年、二十人▽申込方法　電話または直接同館

▽申込方法　電話または直接同館

☆青年バスケットボール教室　基礎から実戦までの指導▽日時　六月十二日～七月十七日(毎金曜日)午後七時～九時▽対象・定員　高校生以上の青年、二十人▽申込方法　電話または直接同館

身体障害者手帳・療育手帳

小型化して扱いやすく

身体障害者手帳、療育手帳の規格が六月一日から変更になります。新しい手帳は定期券入れ方式になるとともに小型になるため使いやすくなります。

新手帳に変更希望の方は、手帳、写真(縦4㌢×横3㌢)、印鑑を持って、福祉課へ。

問い合わせは同課(☎41・62)へ。

門沢橋地区(ふれあい農業)

ジャガイモのほりとり

▽日時　6月14日(日)午前9時～午後3時。雨天の場合は21日(日)に実施

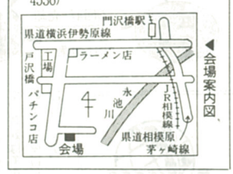
▽場所　門沢橋1082番地の畑(フォーミュラクラブ南側)

▽交通機関　JR相模線門沢橋駅から徒歩10分、海老名駅、厚木駅から神奈中バスで門沢橋下車、徒歩10分

▽入園方法　入園、ほりとり無料。ほりとったジャガイモは廉価で販売

▽服装　多少汚れてもよい服装で、軍手を用意してください

▽問い合わせ　内海(☎38・4536)



◀会場案内図

フリーマーケットに参加しませんか

出店180店を募集

限りある資源を有効に使いましょう

あなたの家では、不用なもの「処分に困ったもの」でも、他の人には「欲しかったもの」かも知れません。限りある資源を有効に生かすため、あなたの家に眠る不用品に、あなたが値段をつけ、あなたが売っていただくフリーマーケットが次の要領で開かれます。

▽日時　八月七日(金)午後六時～九時(雨天中止)

▽会場　市役所庁舎広場

▽出店資格　市内在住・在勤の個人または団体(飲食物、生ものの取り扱いは不可。出店物方で車で来場される方は、そのむね(一出店者一台まで)を明記、返信用ハガキの表側に、住所、氏名、郵便番号を記入して、〒243－04海老名市商工会館内海老名ライオンズクラブ事務局「地球に優しい行動推進会議」へ

▽締め切り　六月三十日(火)

▽説明会　七月十六日(木)午後一時、七時の二回(どちらか都合のいい方へ)市役所四〇一会議室

▽問い合わせ　市企画課(内262・263)

・出店内容を商売または副業としている方の出店は認めない)

▽出店料　千円(環境保全関連の基金などに寄付の予定)

▽募集出店数　①テント内出店(一テントで2店の予定、机、照明あり)百五十店(予定)②車出店(普通車1台分の駐車スペース確保)三十店(予定)※募集数を超えた場合は抽選

▽申込方法　往復ハガキに住所、氏名(ふりがな、性別、年齢、職業、電話番号、出品物、およその品数、希望出店形態(テントまたは車)、テント内出店の出品物の概要)を記入して、〒243－04海老名市商工会館内海老名ライオンズクラブ事務局「地球に優しい行動推進会議」へ

▽締め切り　六月三十日(火)

▽説明会　七月十六日(木)午後一時、七時の二回(どちらか都合のいい方へ)市役所四〇一会議室

▽問い合わせ　市企画課(内262・263)

私立幼稚園の保育料補助

該当される方は届け出を

市では、私立幼稚園児の保護者の経済的負担を軽くするため保護者の所得に応じて、保育料を補助します。

対象者は、ことし四月二日現在、三・四・五歳で、六月一日現在市内に在住、幼稚園に在園させている方です(市外在園も可)。ただし無認可幼稚園は該当しません。

また次の幼稚園以外に通っている方は、六月十五日までに学校教育課(内262)までご連絡ください。

【海老名市】旭たちばな・有鹿・海老名・海老名みなみ・慶泉・さくらい・相模みのり・日進【座間市】座間・ひばりが丘・栗原・小松原・東原・やなせ・座間孝道・相武台【綾瀬市】綾瀬・綾瀬こばと・春日・ドレーパ記念・綾瀬ゆたか・綾瀬すぎの子・綾西・綾南【相模原市】相模林間・誠心相陽・相模女子大学幼稚部・つくしの・誠心第二【厚木市】厚木・えいすう・七沢・ちぐさ・厚木さくら・厚木みどりが丘【大和市】大和・大和学園聖セシリア・ふかみ・大和みどりが丘・大和中央・下和田・高座みどり・やなぎ・モミヤマ・大和小鳩・スミレ・つるま・第二大和【伊勢原市】中央マドカ・伊勢原山王・伊勢原立正・東海大学附属本田記念・伊勢原【藤沢市】こしょみ・湘南みどりが丘・湘南白百合学園・湘南学園【茅ケ崎市】茅ケ崎恵泉第二・ひかりの子・茅ケ崎浜見平・かえで【横浜市】桐蔭学園・恵聖・上星川・横浜さがみ・ゆたか・いしかわ【寒川町】倉見・一之宮相和【町田市】玉川学園幼稚部・鎌倉市】鎌倉女子大学幼稚部【愛川町】春日台【川崎市】サクラノ・丸山

市長随想

ごみもひと役

年々増加するごみに対処するため、高座清掃施設組合では焼却炉の増設・改築を続けてきましたが、このほど第二処理場の焼却炉を約五十億円かけて増築しました。この焼却炉が完成したため、平成十年ぐらいまでは、ごみ処理の目安がつきましたので、以前からの懸案事項であった温水プールも、この焼却炉の余熱を利用することにより建設する運びとなりました。

「広報」一面で紹介しましたが、今回建設される温水プール内には、上下二層式の流れるプールも設置されます。従来のプールと違い、水泳選手の強化用に考えられたこのプールは、流れが一定しているので、利用者の体の反対側に渦が生じる「フラッタリング現象」が顕著に起きて、皮下脂肪の燃焼を促進して体が引き締まるそうです。

ここ一・二年は本来の目的からはずれてホテル・高級マンションやリハビリ施設などにも、大小さまざまな流れるプールが設置され、建築増進に、今回建設される温水プールが、上下二層式の流れるプールも設置されます。

この温水プールは、すでに新聞にも紹介され、「健康づくりにごみひとと役」などという見出しがつけられていましたが、実に上手な表現です。

しかし、ごみの増加は環境悪化を招くだけでなく、その処理費も全国で約一兆円にも及んでいます。いくら処理施設を増築しても処理能力には限界があります。地球環境保全の面からも、ごみの減量化と資源化を図ることは緊急課題です。私たち一人ひとりが心掛けていきたいものです。

海老名市長　左藤　究

思春期の子どもを理解するために

厚木保健所海老名支所では、小学校高学年から中学生までのお子さんを持つ親を対象に「思春期保健セミナー」を次のとおり開講します。

▽日時・場所　六月二十九日(月)市健康センター、七月七日(火)支所会議室、七月十四日(火)支所会議室▽内容　①思春期のからだとこころの理解(男の子の性)②同(女の子の性)③学校保健における性教育▽講師　秦野保健医師・岩室伸也氏▽時間　いずれも午後一時半～三時半▽定員　五十人▽申し込み　電話で同支所(☎32・7911)へ、六月二十五日(木)までに予約。

みんなの伝言板

このコーナーに掲載を希望される方は、原稿を作成して……

◎広報広聴課(内272)へ

スペースの都合で掲載できない場合もあります。

●スクエアダンス講習会　アメリカ生まれのウォーキングダンス、だれでも覚えられます▽日時　毎金曜日午後7時～8時半▽会場　海老名青少年会館▽会費　無料(テキスト代のみ600円)▽問い合わせ　長田(☎42・4365)。

●混声合唱団「風雅」団員募集　お気軽に見学においでください▽練習日　毎木曜日午後6時半～9時▽会場　主として文化会館▽指揮者　奥田紘治先生▽団費　入団費千円、月団費3千500円▽連絡先　藤石(☎31・2982)。

●書道教室「習会」へのお誘い　初心者向けの教室です▽日時　金曜日の午前中(月2回)▽場所　中新田コミュニティセンターなど▽問い合わせ　吉田(☎33・8379)。

●海老名書道クラブ会員募集　書道を始めてみたい方、ぜひご連絡ください▽日時　毎木曜日(月4回)午前10時～正午▽場所　海老名青少年会館▽問い合わせ　足立(☎38・8221)。

●「ジュディ・フランセーズ」会員募集　フランス語会話のサークル。フランスの小学校教科書で勉強しながら、パーティーや見学会も行います▽日時　毎木曜日午前10時～11時半▽場所　中央公民館▽会費　月4千円▽連絡先　柳川(☎31・2246)。

●気功太極拳サークル会員募集　ゆるやかな動きの養生健康法です。見学においでください▽場所　中新田コミュニティセンターなど▽日時　毎水曜日午前10時～正午▽問い合わせ　大滝(☎32・0602)。

●レディス・イングリッシュ・クラブ会員募集　▽日時　毎金曜日午前10時～11時半▽場所　中央公民館▽連絡先　山下(☎33・4718)。

●料理「すみれ会」会員募集　和洋中華のおそうざいを楽しく作ります▽日時　毎月第一金曜日午前9時～正午▽場所　中央公民館▽連絡先　菅野(☎33・5075)。

●西洋料理OB会会員募集　楽しみながら料理のレパートリーが広がります▽活動日　毎月第4木曜日午前9時半～正午▽会場　中央公民館▽講師　新井コロンバ先生▽会費　月千円▽問い合わせ　和田(☎33・6521)。

●スクエアダンス講習会　アメリカ生まれのウォーキングダンス、だれでも覚えられます▽日時　毎金曜日午後7時～8時半▽会場　海老名青少年会館▽会費　無料(テキスト代のみ600円)▽問い合わせ　長田(☎42・4365)。

●混声合唱団「風雅」団員募集　お気軽に見学においでください▽練習日　毎木曜日午後6時半～9時▽会場　主として文化会館▽指揮者　奥田紘治先生▽団費　入団費千円、月団費3千500円▽連絡先　藤石(☎31・2982)。

●書道教室「習会」へのお誘い　初心者向けの教室です▽日時　金曜日の午前中(月2回)▽場所　中新田コミュニティセンターなど▽問い合わせ　吉田(☎33・8379)。

●海老名書道クラブ会員募集　書道を始めてみたい方、ぜひご連絡ください▽日時　毎木曜日(月4回)午前10時～正午▽場所　海老名青少年会館▽問い合わせ　足立(☎38・8221)。

●「ジュディ・フランセーズ」会員募集　フランス語会話のサークル。フランスの小学校教科書で勉強しながら、パーティーや見学会も行います▽日時　毎木曜日午前10時～11時半▽場所　中央公民館▽会費　月4千円▽連絡先　柳川(☎31・2246)。

●気功太極拳サークル会員募集　ゆるやかな動きの養生健康法です。見学においでください▽場所　中新田コミュニティセンターなど▽日時　毎水曜日午前10時～正午▽問い合わせ　大滝(☎32・0602)。

●レディス・イングリッシュ・クラブ会員募集　▽日時　毎金曜日午前10時～11時半▽場所　中央公民館▽連絡先　山下(☎33・4718)。

●料理「すみれ会」会員募集　和洋中華のおそうざいを楽しく作ります▽日時　毎月第一金曜日午前9時～正午▽場所　中央公民館▽連絡先　菅野(☎33・5075)。

●西洋料理OB会会員募集　楽しみながら料理のレパートリーが広がります▽活動日　毎月第4木曜日午前9時半～正午▽会場　中央公民館▽講師　新井コロンバ先生▽会費　月千円▽問い合わせ　和田(☎33・6521)。

●絵画教室会員募集　先生を迎えて好きな物を自由に描いています。老若男女を問わず、どなたでもご参加を▽日時　毎木曜日(月4回)午後1時半～10時▽場所　東名・海老名サービスエリア近くの「サロン・ド・モア」内▽連絡先　足立(☎38・8221)。

●外国人小・中学生の勉強会　海老名国際交流の会が、学校の教科書や日本語の勉強のお手伝いを無料でします▽日時　毎土曜日午後3時半～4時半▽場所　中新田コミュニティセンターなど▽連絡先　丸山佳代子(☎32・2881)。

●女性体操サークル会員募集　ストレッチと健康体操で汗を流しませんか。初心者歓迎▽日時　毎土曜日午前9時半～11時▽会場　海老名青少年会館▽会費　月千円(年払い保険千円)▽問い合わせ　鈴木(☎33・2553)、夜間は上野(☎32・9553)。

役立てて"身近な資源"

市では、資源回収（廃品回収）を行っている市内の団体に奨励金を支払う集団資源回収実施奨励金制度を実施しています。平成3年度は、124団体がこの奨励金制度に登録して約2000㌧の資源を回収しました。この量は、市のごみ収集量の約7％にあたり、ごみ処理費に換算すると約8000万円が節約されたことになります。資源の再利用化やエネルギーの節約などを目的としたこの制度を、どうぞご利用ください。

集団資源回収にご協力を

奨励金制度もあります

ときには1度に2㌧回収することも（モアステージ子ども会）

収益金を運営資金に

柏ケ谷モアステージ子ども会（浜田真弓会長、会員63人）は、マンションに住む人たちが昭和63年に結成しました。同会は、結成当初から毎月1回集団資源回収を行い、その収益金を、市内外から越してきた子供たちが親ぼくを深めるために行う各種行事の費用に充てています。去年回収した資源は計24㌧、引っ越しの多い4月には、1回で2㌧も集まることがあるそうです。

ある会員は、「子供たちも、古本などが会に役立つことを知っていて、回収日まで保管しています。こうしたことを通じて、子供たちが資源の大切さを学んでくれれば幸いです」と話していました。

各団体が制度に登録

私たちの身の回りから出るごみの量は、生活様式の変化などによって年々増加する傾向にありますが、こうしたごみの中には新聞紙や空き缶など、資源として再利用できるものが数多く含まれています。

市では、ごみの再資源化を図るため、昭和五十八年から集団資源回収実施奨励金制度を実施しています。

平成三年度には、自治会、子ども会、PTA、婦人会など計百二十四団体が奨励金制度に登録して約二千㌧の資源を回収しました。これを一団体当たりに平均すると十六㌧となり、換算すると売上金が八万一千円、奨励金が四万九千円、合計十三万円が団体の活動費になります。

奨励金制度は、ごみの再資源化（リサイクル）を通して省エネルギーや限られた資源の節約、地球環境の保全に役立つだけでなく、地域社会にも還元します。この制度に多くの市民のみなさんが参加して、ごみの減量化にご協力ください。

回収には3つの利点

市内の各種団体では、地域のみなさんの協力を得て、空きびん、空き缶、古紙、古繊維などを回収して業者に売却し、団体の活動費に充てるなどの活動をしています。これが集団資源回収です。

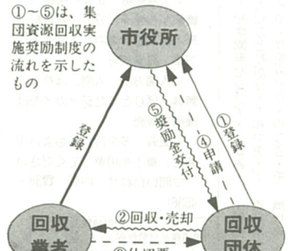
集団資源回収には次のような三つの利点があります。

第一に資源を再利用し、エネルギーを節約することができます。例えば、一般家庭九カ月分の新聞は一紙ですと約八十㌔になりますが、これを再利用することで緑の立木（直径14㌢、高さ8㍍）一本を保護することになります。また、アルミ缶を再生すると、原料のボーキサイトから作る場合に比べ九七％の電力が節約できますが、節約されるエネルギーはアルミ缶一個分で四十ワットの電球一個を約半日間使用できる電力に匹敵します。

第二はごみの減量です。市では二年度に約三万四千㌧のごみを処理し、その費用は十一億五千円でした。これを一割減らすことができれば、その分の処理費で四㍍幅の道路千㍍が建設でき、ごみ収集車なら二十三台購入することができます。

第三は、地域のコミュニティの活動に役立ちます。収益金による活動の活発化や会員間の親睦が図られ、物を大切にする心も育くみます。

古紙も貴重な資源（ひまわり子ども会）



①～⑤は、集団資源回収実施奨励制度の流れを示したもの

登録の手続きは

集団資源回収実施奨励金制度は次のようになっています。

【対象となる団体】

奨励金の支給対象は、自治会、PTA、子ども会などの各種団体で集団資源回収を定期的に実施しているか、または実施しようとし、市に登録された団体です。登録は美化衛生課で受け付けています。

【集団資源回収の方法】

市に登録した廃品回収業者（58業者）に売却し、業者から仕切票をもらってください。取扱品目は酒やビールなどのびん類、空き缶やなべなどの金属類、新聞やダンボールなどの紙類、古着などの布類です。

回収量の目安は、新聞は一紙で一カ月分が約九㌔、一升びん一本、またはビールびん2本で約一㌔です。

【奨励金の内容】

奨励金は回収した量の合計が一㌧以上あれば支払われます（右表参照）。一回の回収量が一㌧未満でも年度内（4月から翌年3月）に行った回収量の合計が一㌧になれば支払われます。また年度内に三回以上集団資源回収を行えば、別に奨励金を支払います。

【申請と奨励金の支払い】

申請書に仕切票をつけて、同課に提出してください。支払いは団体の預金口座に振り込みます。

▽申し込み・問い合わせは美化衛生課（内541）。

A　1回で回収した量の合計が1㌧以上2㌧未満の場合
　①びん類（酒びん、ビールびんなど）1,500円
　②金属類（空き缶、なべなど）　1,500円
基本額2,500円＋
　③紙　類（新聞、ダンボールなど）1,500円
　④布　類（衣類など）　1,500円
例(ア)①～④の全部を回収して合計が1㌧以上2㌧未満の場合
　奨励金8,500円（基本額＋①＋②＋③＋④）
例(イ)①と③と④を回収して合計が1㌧以上2㌧未満の場合
　奨励金7,000円（基本額＋①＋③＋④）
例(ウ)①と③を回収して合計が1㌧以上2㌧未満の場合
　奨励金5,500円（基本額＋①＋③）
B　1回で回収した量の合計が2㌧以上の場合
　基本額が3,000円となる。他は例(ア)～(ウ)と同じ
C　1回で回収した量の合計が1㌧未満の場合
　何回か回収を行い、その合計した量が1㌧以上2㌧未満になれば例(ア)～(ウ)の算出方法で奨励金がでます。また、年度内に3回以上実施したが合計量が1㌧未満だった場合でも、奨励金5,000円がでます。
D　年度内に3回以上実施した場合
　A～C以外に別に奨励金10,000円がでます。

EARTH YEAR '92

今年は「アース・イヤー'92」。地球環境保全に向けての行動元年として位置付けられています。市でも各種環境問題への取り組みを積極的に進めています。今回の広報では、4・6面に関連記事を掲載しています。

住民票・戸籍などの異動・変更時には

お早めに届け出を

住民票の写し、戸籍謄本・抄本、印鑑登録証明書などを必要とする市民のみなさんが、市役所や取扱所を訪れて交付申請を行っています。みなさんの一生活の基本。ともいうべきこれらの書類を交付するためには、みなさんからの正確な届け出が不可欠です。届け出た内容に変更があったときは変更届けをお願いします。なお、交付申請には次のような手続きが必要です。

手続きは比較的混雑しない平日が便利です

住民票　届け出は正確に

海老名市の住民であることを届け出ていただき、その内容を記録したものが住民票で、これを世帯ごとに編成したのが住民基本台帳です。

この台帳は、住民の居住関係の公証や選挙、国民健康保険、国民年金、地方税など行政全般にわたり必要不可欠なものですから、正確な届け出をお願いします。また、異動や変更が生じた場合は、十四日以内に届け出なければなりません。

◎住民票の写しが必要なとき

申請には印鑑を持参してください。第三者が請求する場合は、使用目的が正当でない場合やプライバシーの侵害、差別的事項につながる場合は交付できません。また、代理人や使者に依頼する場合は委任状（下図参照）が必要です。

なお、住民票はプライバシー保護のため、戸籍の表示や続柄などを謄写・省略して交付していますが、運転免許証やパスポート取得などに使用するときや提出先によっては、省略部分が必要な場合があります。この場合は特別請求（必要な旨の表示）をしてください。

戸籍　身分事項を公証します

戸籍は出生や婚姻、死亡、親子関係などの身分事項を公証するもので、この戸籍のある所を本籍地といいます。戸籍の記載はみなさんからの届け出によって行いますので、身分関係などに変更があったときは速やかに届け出てください。なお、届け出るときには本籍が市内・市外にかかわらず届書一通が必要です。

◎戸籍の謄本・抄本が必要なとき

市内に本籍がある人は、印鑑を持参して申請してください。本籍が市外の人は、本籍のある市区町村に直接請求を…。

また、他人の戸籍はむやみにとれません。他人の戸籍謄本・抄本が必要な場合は、申請書に利害関係や使用目的を具体的に書いてください。

印鑑証明　本人申請が原則です

印鑑登録証明書は、不動産の登記、金銭の貸借などに使われる大切なものです。市では、事故防止のために手続きを特に慎重に行っています。

◎印鑑登録証明書の交付

印鑑登録証明書の交付申請には、印鑑登録証を持参してください。この登録証がないと証明書は交付できませんので、印鑑と同様、大切に保管してください。

なお、代理人に依頼する場合、登録印や委任状は必要ありません。

◎印鑑登録の方法

印鑑登録の申請は、本人が市役所で直接行うことが原則です。ただし、病気などの理由で代理人をたてて申請する場合は委任状（右図参照）が必要です。

市では、申請を受け付けた後、申請が本人の意思に基づくものであるかを確認するため、本人に照会書を郵送し、回答を得たうえで印鑑登録証を交付します。

なお、本人が直接市役所に来て、次の①か②の条件を満たされた場合は、印鑑登録証を即日交付いたします。

①運転免許証や外国人登録証、パスポートなど、本人の写真が貼られ割印された官公署発行の証明書などを提示したとき

②すでに印鑑登録をしている人が保証人となり、その人が市役所にある所定用紙に必要事項を記入・押印し、申請者が本人であることを保証したとき（保証人が市外在住の場合は、その市町村が交付した印鑑証明書を持参する）

◎印鑑登録ができる人

海老名市の住民基本台帳に登録してある人か、外国人登録してある人で、十五歳以上の人。

ただし、禁治産者は登録できません。

◎登録できる印鑑

登録できる印鑑は八㍉以上二十五㍉以下の正方形に収まるもので、変形しやすいもの、緑の欠けているもの、判読が困難なものなどは登録できません。また、登録できる印鑑は一人一本に限り、同一印の登録はできません。

※お問い合わせは市民課（内441）へ。

委任状の参考様式

委任状

私は［市役所にこられない理由］のために、［代理人の住所］、番地、［代理人の氏名］を代理人と定めて、次の権限を委任します。

委任する内容

以上委任事実に相違ありません。

平成　年　月　日

（委任する者（本人）の）

住所　㊞

氏名

生年月日

○上の用紙は窓口に用意されておりません。便せんか白紙に委任者本人が必ず書いてください。
○この書面に収入印紙は不要です。

海老名郵便局	中央2-7-5	33-6786
大谷郵便局	大谷4388-4	31-7931
河原口郵便局	河原口228	32-2290
国分寺台郵便局	国分寺台5-13-7	31-7935
かしわ台駅前郵便局	柏ヶ谷713-3	34-3223
国分郵便局	国分南2-3-1	31-7934
有馬郵便局	中河内1369-2	38-4840
大塚本町郵便局	東柏ヶ谷1-2-2	31-7932
中新田郵便局	中新田2302-6	31-7840

市では、市民のみなさんの利便性を図るため、次の場所でも戸籍謄本・抄本、住民票の写しの交付申請の手続きを行っています。ぜひ、ご利用ください。

●市内郵便局（上表）

郵送による交付申請の手続きを行っています。ただし利用できる対象者は本人だけです。

窓口に用意されている申請書に必要事項を記入、押印し、往信・返信用封筒に切手をはって手数料（定額小為替）を同封し郵便局に送り出すと、二日後、本人あてに配送されます。

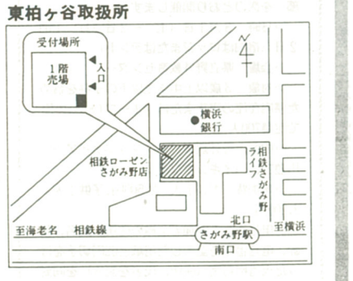
▽受付時間　午前九時～午後四時▽休業日　祝日、日曜日、土曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

●東柏ヶ谷取扱所（相鉄線さがみ野駅北口相鉄ローゼンさがみ野店1階）

手続きは、市役所の窓口と同じで市内全域が対象。ファクシミリを使って、その場で交付しますので、買い物や通勤通学の途中に利用できます。

▽受付時間　午前十時～正午と午後一時～四時半（土曜日は正午まで）▽休業日　祝日、日曜日、火曜日、第二・第四土曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

東柏ヶ谷取扱所



郵便局などでも申請が

戸籍謄本・抄本、住民票の写し

昼休みも受け付け

市民課の窓口は、月曜日から金曜日までの昼休み中も当番制で窓口の業務を行っていますのでご利用ください。なお、当番制のため多少時間がかかることがあります。

また、市役所の各窓口は第二・第四土曜日が閉庁日のため休みとなっています。それ以外の土曜日は、午前八時半から正午まで受け付けています。

図書館から

巡回おはなし会

図書館から遠い地域のお友達にもおはなしの世界の楽しさを知ってもらうために、巡回おはなし会を開きます。耳から聞くおはなしには、自分で読むのとは違うおもしろさがあります。せひ、お友達と参加してみてください。絵本の読み聞かせに興味のあるお母さんもご一緒にどうぞ。

▽とき　6月23日（火）午後3時20分～3時50分▽会場　門沢橋児童館（門沢橋2-16）▽内容　おはなし、絵本、紙芝居など▽対象　4歳以上のお子さんとお母さん。希望者は当日直接会場へ。

16ミリ映写機操作技術認定講習会

▽日時　7月4日（土）、5日（日）午前9時半～午後4時▽会場　市図書館2階視聴覚室▽対象・定員　市内在住・在勤で18歳以上の方、先着30人▽費用　テキスト代として500円▽申し込み　6月20日（土）から電話または直接図書館（☎31・5152）へ▽その他　昼食は各自でご用意ください。講習会の受講後お渡しする認定証で、図書館視聴覚ライブラリーなどの16㍉映写機やフィルムの貸し出しが受けられます。問い合わせも同館へ。

☎31・5152

2人の市民ランナーが活躍

ニュージーランドとカナダのマラソン大会

ニュージーランドとカナダで開催されたマラソン大会に、加藤尚さん（中新田、28歳）と小島正人さん（国分南、27歳）がそれぞれ招待選手として参加、ともに好成績を収めました。

加藤さんは、五月二日ニュージーランド・ロトルア市で開催された「第二十八回ニュージーランド・フレッチャー・マラソン」に参加。当日は約二千二百人が出場しましたが、加藤さんは二時間三十分三秒の記録で十二位と健闘しました。

加藤さんは、「マラソン出場はこれが九回目ですが、意外の大会は初めて。体調が悪かったが何とか走り切ることができました。今後は国内大会での優勝、国外大会での入賞を目指します」と話しています。

好成績でゴールする加藤さん

また、小島さんは五月三日カナダ・バンクーバー市で開催された第二十一回バンクーバー国際マラソン」に参加。約千四百人が出場した中、二時間二十三分二十四秒の自己ベストで見事優勝を飾りました。ゴール直前の激しいデッドヒートの末の優勝で、二位の選手とのタイム差はわずか一秒でした。

2位になった選手とトップ争いをする小島さん（左）

小島さんは、「フルマラソン九回目で初優勝できました。ベストタイムだったので満足しています。これを弾みに自己ベストの更新をねらいます」と話しています。

なお、この二つの大会は「河口湖マラソン」と姉妹提携しており、上位入賞者を招待選手として交換しています。去年の河口湖マラソンで小島さんは三位、加藤さんは四位に入賞したため、今回の派遣出場となったものです。

アースイヤーかながわ'92
親と子のつどいを開催

県ふれあいのつどい実行委員会では、「自然、人とのふれあい」親と子のつどい（夏の部）を次のとおり開催します。

▷日時　8月1日（土）～2日（日）1泊2日（宿泊はロッジまたはテント）
▷会場　県立野外教育センター
▷対象　3歳以上中学生以下の子供を含めた県内在住の家族またはグループ（8人以内）で定員700人
▷内容　野外炊事、キャンプファイアー、川遊び、ハイキングなど
▷参加費　大人1人　2,500円、子供1人2,200円
▷申し込み　参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入した用紙と62円切手をはった返信用封筒（住所、氏名を記入）を同封して、〒243－03　愛川町半原3390　県立野外教育センター内　アースイヤーかながわ'92「自然、人とのふれあい」親と子のつどい事務局（☎81・1613）へ。6月25日（木）必着。定員を超えた場合は抽選となります。

水泳指導者講習会

屋内プールで2日間

市水泳協会では、水泳指導者講習会を次のとおり開催します。

▽日時　六月十五日（月）、十七日（水）、両日とも午後六時～九時▽会場　運動公園屋内プール▽内容　初心者への水泳指導法、十五日が実技、十七日が講習▽対象　市内在住、在勤の方▽受講料　千円▽申し込み　往復ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、勤務先を明記し六月十三日までに金井茂夫（さつき町1－11－202）まで。
※筆記用具、水着、水泳帽を持参のこと。

バドミントン夏季大会を開催

市バドミントン協会では、バドミントン夏季大会を次のとおり開催します。

▽日時　六月二十八日（日）午前九時から▽会場　運動公園総合体育館▽種目　男子ダブルスA・B・C・社年、女子ダブルスA・B・C、混合ダブルスA・B、ジュニアダブルス▽競技方法　原則としてトーナメント▽参加費（一種目当たり）一般　千円、高校生　七百円、小中学生　五百円、協会員　五百円▽申し込み　ハガキか電話で清田裕子（本郷656-3、☎38・4928）まで。六月十九日必着。
※参加費は当日徴収します。

総合体育館で春季卓球大会

市卓球協会では、春季卓球大会を次のとおり開催します。

▽日時　六月十四日（日）午前九時から▽会場　運動公園総合体育館▽種目　男女シングルス▽対象　市内在住、在勤、在学の高校生以上の方▽参加費　四百円（市卓球協会登録者は200円）▽申し込み　ハガキに住所、氏名、性別、生年月日、所属、電話番号を明記し六月十日までに飯田勝（下今泉1－150、自動車鋳物㈱）へ▽注意事項　ゼッケンを着用のこと。
※当日は協会登録の受付を行います。登録料は団体が三千円、個人が五百円。

海老名タイムトンネル
写真が語る郷土の歴史
夏は毎日のように川遊び

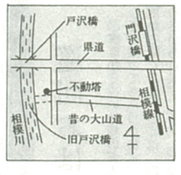
この写真は、昭和十二年に完成した木製の戸沢橋で、幅が八尺ほどもある立派なものでした。

小さいころ、この橋の付近で遊んだ内海光也さん（門沢橋、61歳）は、次のように話しています。

「当時の川は、水量も多く水もきれいでした。夏になると毎日のように、欅十本を乗り越え橋脚づたいに河原におり、六尺ふんどしで仲間と泳ぎました。上級生になると、厚木市側へ泳いで渡りましたが、百メートル流にたどり着くほど流れが急でした。今は、川底も深く泳ぐことは危険ですが、懐かしい思い出です」

昭和十八年の大水でこの木橋は流失してしまいました。現在の戸沢橋は、この橋の北側に架けられたものです。

※このコーナーでは、市内に残る古い写真を紹介します。風景や風俗、人物などを撮った古い写真をお持ちの方は、市史編さん室（内291）へご連絡を。



旧戸沢橋のたもとで…（中野の平本信一郎さん所蔵）

旧橋の北側に架けられた現在の戸沢橋

◆陸上競技場完成記念大会上位記録（4月19日）

◇小学生の部　【100㍍】男子①山口悟（大谷）15秒5②小松元春（社家）③依田大介（同）、女子①石井雅子（杉久保）15秒7②小俣実穂（社家）③安田朋代（同）【走幅跳】男子①山口悟（大谷）3㍍47②依田大介（社家）③守屋利明（同）、女子①小俣実穂（社家）2㍍62②安田朋代（同）③清水こずえ（同）

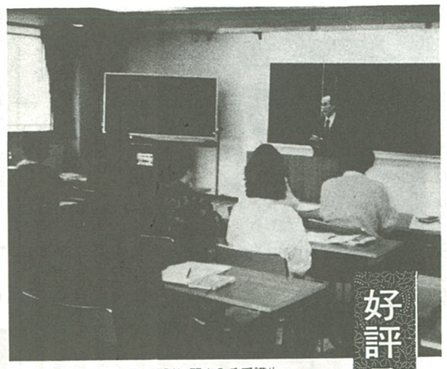
◇中学生の部　【100㍍】男子①内田宗則（旭が丘）11秒8②知念宏純（今泉）③落合崇（有馬）③桃田智仁（大谷）、女子①佐藤真紀子（綾北）13秒6①福田聡子（今泉）13秒6③沢村明好実（綾北）【400㍍】男子①小石康統（今泉）58秒6②盛永信吾（綾北）③薬師拓也（大谷）、女子①坂本泉（綾北）68秒7②青山友紀（大谷）③近藤のぞみ（綾北）【800㍍】女子①園田満世（綾北）2分39秒3②青木房子（大谷）③松居恵美（柏ケ谷）【千500㍍】男子①前田光成（綾北）4分35秒2②三浦純一（今泉）③石崎健太郎（綾北）【400㍍リレー】男子①今泉中B（遠藤、中村、知念、田中）50秒0②大谷中A③海西中、女子①綾北中A（伊藤、亀沢、佐藤、沢村）55秒3②今泉中A③綾北中B【走幅跳】男子①武田浩（大谷）5㍍18②片岡航（綾北）③永井佑幸（海西）、女子①沢村明好実（綾北）4㍍33②山本奈緒（同）③蒲地昌子（同）

◇一般の部　【100㍍】男子①岩永敦彦（有馬高）11秒2②杉山博（海老名高）③奥田耕造（高座陸協）、亀山秋彦（有馬高）、女子①渡辺裕恵（海老名高）13秒4②樋田奈穂子（有馬高）③瓜生詩帆（綾瀬西高）【400㍍】男子①杉山博（海老名高）53秒4②増田巧見（同）③鈴木良典（同）、女子①渡辺裕恵（海老名高）63秒6②高橋尚子（有馬高）③目方友子（同）【800㍍】女子①清水由美（有馬高）2分54秒8②井上泰子（同）③篭島早苗（海老名高）【千500㍍】男子①安田真之（神奈川大）4分27秒4②川口明生（海自厚木）③藤森義洋（有馬高）【3千㍍】女子①押川美緒（有馬高）12分02秒8②富田涼子（海老名高）③篭島早苗（同）【5千㍍】男子①加藤尚（海老名市役所）15分24秒2②笹原康彦（日電相模原）③安田真之（神奈川大）【400㍍リレー】男子①有馬高（高橋、亀山、大柴、岩水）45秒2②海老名高③高座陸協、女子①有馬高A（井上、戸沢、樋田、高橋）54秒7②有馬高B③海老名高【走幅跳】男子①衛藤雅俊（高座陸協）6㍍14②亀山秋彦（有馬高）③小沢昭彦（海老名高）、女子①斎藤真由美（有馬高）4㍍64②渡辺明美（海老名高）

公民館だより

好評スタート「第一期講座」

平成四年度第一期公民館講座がスタートし、大勢の方がさまざまな講座を熱心に受講しています。今回はその中から「俳句教室」、「巡回料理教室」の様子と各講座の応募状況などについてお知らせします。


涌田先生の興味深い解説に聞き入る受講生

学ぶは〝真似る〟から
全12回に全員が意欲

俳句教室

五月三日から始まった「俳句教室」では、神奈川近代文学館評議員、虚俳句会主宰の涌田佑先生を講師にお迎えし、俳句の鑑賞と作り方について学んでいます。

受講生のみなさんは、春夏秋冬それぞれの季節の素晴らしさを俳句にしていこう、と楽しみにしていたようで、開講日はゴールデンウィーク中の日曜日にもかかわらず、欠席者は一人もいませんでした。

初めて俳句を学ぶ受講生は、最初は多少不安げでしたが、「学ぶ〝は〝真似る〟からきており、〝習うより慣れる〟ことが大切」という涌田講師の第一声でその不安も解消し、講義が始まりました。

「俳句は短歌と違い江戸庶民の中から生まれた歴史があり、集団の中の文芸（仲間を大切にする）遊座」である」

「俳句には五七五、短歌には五七五七七のリズムがあるように、私たちが日常使っているあいさつ言葉も、例外を除いて五音七音で構成されている」

といった話に、受講生は改めて俳句への関心を高めていました。

また、文芸評論家でもある涌田講師は、川端康成は短歌的、井伏鱒二は俳句的であると述べ、正岡子規や松尾芭蕉の俳句について興味深い解説を行いました。

最後に、歌仙形式の連句（発句、脇句、第三句…挙句）などの説明があった後、講師が発句を詠み、それに対する脇句を受講生が次回までに詠む、という出題もありました。

第一回目を終えた受講生からは、「俳句の奥の深さは予想以上でしたが、それだけに充実した時間が過ごせそうです。毎回受講して、自分自身が納得できる俳句を詠んでみたい」という感想も…。

この教室は全十二回で、来年の三月まで行われます。

楽しくふえる レパートリー

巡回料理教室

毎年好評の巡回料理教室も今年で八年目。今回は、上今泉コミュニティセンターの実習室を会場に行われ、充実した設備の中で二十一人の方が料理を学びました。

第一回目までは、生活技術指導員の石川園枝先生に太巻きずしを教わりました。先生は手慣れた手つきで、いろいろな具をくるくると巻いていき、それを包丁で切ると、チョウチョ、カタツムリ、パンダなどの模様になっており、受講生から思わず感嘆の声も上がりました。

石川先生の鮮やかな手つきは受講生を釘づけ

さっそく受講生も挑戦。主婦の方が多いせいか、手際よく八種類のおすしが出来上がりました。

第三回目からは、栄養士の小平恭子先生に〝骨を丈夫に〟というテーマで、いろいろなお総菜を学びました。

イワシやカツオなどを使った魚料理を中心に、厚揚げやひじきのあえものなど、どれも手軽に作れるものばかりで、「これなら私にも…、さっそくレパートリーに加えます」との声も多く聞かれました。

また、料理の作り方だけでなく、「バランスのとれた食事作り」「カルシウムを効率よく取る五カ条」など、ためになる講義もしていただき、受講生にとって大変有意義な時間となったようです。

応募者多数のため抽選に

公民館では、講座の編成時に科目や曜日、時間帯などのバランスを考え、一人でも多くの方に受講していただけるように努めていますが、毎回定員をはるかに超える申し込みがあるため、抽選を行っています。

今回の応募状況は、別表のとおりです。残念ながら抽選に漏れた方も、次の機会にご応募をお待ちしています。

平成4年度第1期公民館講座などの抽選結果

講座	科目	内容	定員	応募者数	倍率	当選者数
公民館講座	料理教室	魚のおろし方	32	61	1.9	32
	巡回料理教室	太き寿司と惣菜	20	47	2.4	21
	洋裁教室	初心者のためのワンピース・スカート作り	20	62	3.1	22
	ワイドプロコース	初心者のためのワープロ教室	20	126	6.3	20
	ワープロBコース	〃	20	100	5.0	20
	健康体操教室	シェイプアップ体操	30	53	1.8	33
	郷土を学ぶ	私たちの身の回りの施設見学	30	195	6.5	33
	俳句教室	俳句の鑑賞と作り方	30	44	1.5	30
青年教室	手芸教室	片手づかい人形制作から上演まで	20	16	0.8	16
市民教養大学講座	文学教室	世阿弥の能	50	90	1.8	90
計			272人	794人	3.1	317人

今月のプロフィール
"ニッポン"のクルーとして アメリカズカップに挑戦
吉沢（よしざわ）　一彦（かずひこ）さん

「このイベントに、単なる傍観者ではいたくない、何かかかわりたかった」と話すのは、吉沢一彦さん（柏ケ谷在住・30歳）。

吉沢さんは、今年一月からアメリカ・サンディエゴで行われたヨットレース〝アメリカズカップ〟へ初挑戦した日本チームの一員。

このヨットレースは、ヨットクラブ単位の競技で、八カ国十一隻のヨットが四カ月にわたって総当たりで戦い、前回優勝のアメリカ艇との挑戦艇を決めるもの。日本チームは、初挑戦ながら予選を一位で勝ち抜き、準決勝まで出場した。

十六人のクルーの中でも、ヨットの推進力となるメインセイルを調整する〝メインセイルトリマー〟を担当した吉沢さんのヨット経歴は長い。小学生の時には海洋少年団に、その後、高校・大学とヨット部に在籍した。特に日本大学在学中は、全日本学生ヨット選手権大会に出場して全種目制覇に貢献した。

卒業後も、社会人としてレースに出場、日本がアメリカズカップに出場を発表した時、何が何んでも、クルーとして参加したいと決心、会社を退職して応募した。その後の五年間は、愛知県蒲郡市のベースキャンプを拠点として、八千時間にも及ぶ厳しい訓練を行い、一日の大半を海上で過ごした。

訓練で培った力を、アメリカズカップ決勝戦で発揮することこそできなかったが、「この五年間、自分ができることは全て行ってきた自信があるので、優勝を逃しても悔いは残りません」と…。

久しぶりの〝陸上生活〟もそこそこに、吉沢さんはレーザークラス（一人乗り）ヨットレース世界選出権への出場を計画し始めた。

「アメリカズカップはチームの連携や総合力を競う種目だったので、今度は自分一人の力を試したい」と物静かに話す〝海の男〟からは言葉とはうらはらに、ヨットレースにかける並々ならぬ情熱が感じられた。

映画　奇跡の山

出演　菱瀬恒彦、中江有里ほか
▷とき　7月24日（金）午前10時半と午後2時の2回上映　▷ところ　市文化会館（☎32・3231）　▷入場料　前売券700円、当日券900円（全席自由）。大好評前売中。前売りで売り切れた場合、当日券はありません　▷主催　海老名市、市文化会館事業協会

プレイ・ガイド

フォトピックス

甘くておいしい
中心荘に新鮮トマト

五月十一日、結成三十周年を迎えた市園芸協会トマト部会（清田仙太郎部会長）が、上今泉四丁目の老人ホーム中心荘（入居者165人）のお年寄りたちに、当日の朝収穫した新鮮なトマトをプレゼントした。

このプレゼントは、同部会が毎年行ってきたもので、清田部会長ら三人が同ホームを訪れ、四㌔入りのトマト三十箱を浦野正永園長に手渡した。

この日贈られたトマトは「桃太郎」という品種で、浦野園長も「地域の人たちの真心に大変感謝しています。お年寄りに食べやすいように、細かくして、さっそく三時のおやつに食べてもらうようにします」と話していた。

協会からトマトを受けとる浦野園長（右）

全校生徒で植樹
有馬小学校創立100周年

創立百周年を迎えた市立有馬小学校（飯島惇夫校長・児童数477人）では、開校記念日（五日）に先立つ五月二日、全校生徒による記念植樹を行った。

当日は、同校PTA（鴨志田清隆会長）の協力によって、児童からの希望の多かったアンズ・ビワと有馬の土地に適したアラカシ・ヤマモモなど八十本の樹木の苗を花壇の一部に植樹した。

この記念植樹を通じて、飯島校長は「緑の大切さを身近かに体験するとともに、子供たちにも、木と同様に大きく成長して欲しい」と話していた。

同校では、今後、植樹場所の名称を児童から募集するほか、記念碑の作成・記念誌の発行など、いろいろな記念事業を行う予定。

「大きく育って」と願いをこめて

交通安全に一役
カーブミラーの清掃奉仕

五月十七日、市内一円で「カーブミラー清掃奉仕」が行われた。ミラーの清掃と破損個所のチェックをすることで、自動車の安全運転を促進し交通事故の防止を図ろうと、海老名ライオンズクラブ（嶋村與四松会長）が呼びかけて実施したもの。

当日は、午前九時に同クラブ、飛鳥ライオンズクラブ、ボーイスカウトのメンバーなど八十七人が市役所に集合。自動車に洗剤やモップを積み、六、七人のグループに分かれて市内にある約八百五十本のカーブミラーの清掃に取り組んだ。参加者たちは手慣れぬ作業に戸惑いながらも、奉仕活動に汗を流していた。

交通安全のためにカーブミラーを清掃

県警音楽隊も登場
防犯交通安全音楽のつどい

柏ケ谷小学校校庭で「防犯・交通安全音楽のつどい」が五月十三日に行われた。

同校がある柏ケ谷地区は、今年四月から防犯モデル地区と長寿社会対策重点地区に指定され、地域ぐるみで明るい環境づくりを進めている。

会場には同校児童、地域住民が集まり、婦人警察官によるぬいぐるみを使った交通安全教室、県警察音楽隊とカラーガード隊のドリル演技、また、女性白バイ隊（ホワイトエンジェルス）の走法演技などが行われ、大きな拍手と声援を浴びていた。

迫力ある警察音楽隊の演奏

海老名むかしむかし

第281話　戸田の渡しと門沢橋村

「戸田の渡し」とは、柏尾大山道（注）に沿う門沢橋村と戸田村（厚木市）の間の相模川の渡船場のことである。

江戸時代、柏尾大山道に相当の通行量があったことは、安永七年（一七七八年）の文書中に、「（大山不動尊への）参詣人多分往来いたし、別て六月下旬より七月中旬迄参詣にて…」とあることでもわかる。

戸田の渡しでの渡船の仕事は、もともと戸田村だけでしていたが、江戸時代前期の正保年間（一六四四―四八年）に対岸の門沢橋村も加わるようになった。

そのような背景があるため、渡船場の管理責任者である「舟守大支配人」は戸田村の名主などの有力者が勤め、また、利用者から渡船賃を受け取る「会所」も戸田村のほうに設置されていた。

幕府が天保年間（一八三〇～四四年）に編さんした「相模国風土記稿」によると、この渡船は二艘であった。少し後の嘉永三年（一八五〇年）の文書にも、横渡船という船と馬船（注）の二艘であったことが記されている。

なお、渡船の新造や修繕は、幕末のころは相模川の河口にある須賀村（平塚市）の八五郎という船大工に依頼していた。

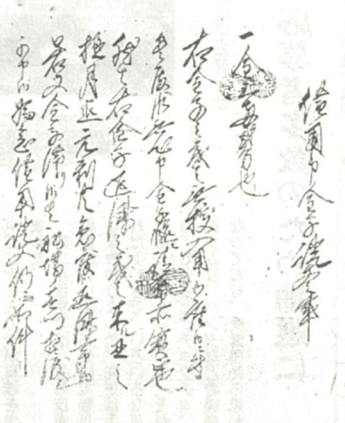
渡船賃は宝暦十一年（一七六一年）でも、その約百年後の安政三年（一八五六年）でも一人十二文であった。

幕末のころ、門沢橋村で船頭をしていた者は十八人いた。人数が多いので副業として交替で勤めたものと思われる。断片的な史料ではっきりしない面もあるが、船頭は収入が得られる訳で、その仕事につけたのは渡船場株（船場株）の所有者や、所有者から株を借りている者に限られたようである。

渡船場株は借金の抵当にもなった。天保十一年（一八四〇年）に、渡船場株を持っていた門沢橋村の二人の者は、「若又、金子滞り候ば船場老つ（船場株一つの意）相渡し申すべく候」という条件で三両二分を戸田村の人から借りている。

船頭の心得と考えられるものに、「雨風の節たり共…渡しの義は急度致すべし、往来人馬等舟賃余分に取申間敷」と、「雨風の節たり共、往来人馬舟待せ致させ間敷候」などがあった。

しかし、これらの心得は必ずしも守られなかったようで、嘉永五年に門沢橋村の船頭十八人が、「是迄勤方不埒の儀は往来の人馬に船待等致させ…不相当の賃銭これを取り…」ということを行ったため、「不埒不法の儀これなき様相改め、急度相勤申すべく候」と連名で名主に一札を入れている。


渡船場株を抵当にした借金証文

また、この数年後には戸田村の船頭二十二人が、これと同じような内容の請書を戸田村の名主に提出している。

渡船場の収益がからんだ門沢橋村と戸田村の紛争は、宝暦十一年や安政三年などに起きている。

安政三年の場合は、門沢橋村が名主を中心として「近年川ふた瀬にて（相模川の流路が二筋になっているの意）通行致候間、渡船場引分け、ひと瀬つつ相渡、舟賃別取之由」と主張し、「新規に門沢橋村百姓金兵衛弟の見世（店）横二間立（竪）三間余これ有候家、会所にいたし強勢に舟賃請取候」ということをした。

戸田村の方では、「戸田村会所にては老銭も出し申さず候旅人、間々多御座候」という状態で困っており、「ひと瀬にてもふた瀬にても戸田村の渡船場に御座候」と主張して門沢橋村を出訴したが、結論は不明である。

幕末に横浜などでは外国人殺傷事件が起きるが、幕府は下手人の逃亡を多摩川や相模川で食い止めようとした。安政七年に相模川の渡船場に対して、「渡船の儀は川西岸へ繋置、東岸へ見張番屋ほり（建ての意）…横浜表急変の節は通達これ有り次第…村役人附添厳重取締仕るべく候」との指令が出されている。

これにより門沢橋村には見張番屋が設置されたと思われる。

注　柏尾大山道…東海道の戸塚宿（横浜市）近くの柏尾村から長後（藤沢市）、用田（同）、糟谷村（伊勢原市）などを経て大山に通じる道。

注　馬船…馬を乗せるための大型の船。

（細川　光成）

海老名むかしむかし
☎33・3838（みわみわ）
電話で海老名の昔ばなしが聞けます。
5月19日～6月2日　第114話　お稲荷様の話
6月3日～6月17日　第115話　幻の梵鐘